

ヒト肝臓および腎臓オルガノイドを用いた創薬、医薬品開発研究

研究目的およびその内容

本研究では、創薬、医薬品開発を目的として、国立研究開発法人 国立がん研究センターとの共同研究の中で樹立されたヒト肝臓および腎臓オルガノイドを用い、肝臓あるいは腎臓における薬剤吸収や代謝のされ方に焦点を当てた培養モデルを作製し、医薬品およびその候補品の評価などを行います。また、シーズ探索や医薬品候補品などの薬効評価、毒性評価、メカニズム解析などの研究を行います。本研究を行うにあたり、個別または網羅的な遺伝子発現解析や病理解析等、様々な検討を行う事があります。

研究実施期間

本研究の研究終了時期は決まっています。

研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、国立研究開発法人 国立がん研究センターとの共同研究で樹立されたヒト正常肝臓および腎臓オルガノイドを対象とし、当該共同研究の同意書にて二次利用に同意（本人あるいは代諾者）していただいた患者さんの試料のみを使用します。

国立研究開発法人 国立がん研究センターとの共同研究にて得られたデータも利用いたします。

本研究における試料・情報提供の範囲、公開方法

本研究では、解析の一部を国内外の委託先に委託し研究を行います。そのため、試料・情報を国内あるいは海外（別表）の委託先に提供します。また本研究の結果は、国内あるいは海外（シンガポール、スイス、米国）にある 中外製薬 関係会社の間で共有されます。提供される国の個人情報保護制度等については <https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku> にて確認いただけます。また、本研究の成果は、個人を特定できないようデータを加工した後、学会・論文発表等で公開します。

別表 海外提供国リスト

EU	英国
米国	シンガポール
カナダ	

研究責任者

中外製薬株式会社 中野 清孝

2024 年 6 月 18 日